

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1]市街地の整備改善の必要性

(1)現状及び必要性

これまで本市の中心市街地では、平成14年の「油津地区歴史を活かしたまちづくり計画」をベースとして、市民や観光客等の来街者の中心部へのアクセス性の向上や安全性を確保するための道路整備を行うとともに、エリア内に数多く存在する歴史的資産のうち、油津赤レンガ館などの耐震改修整備や、油津地区固有の景観形成に関する諸施策を実施するなど、中心市街地の再生に向けた都市整備が進められてきている。

しかし、吾田地区への住宅地化の進行、モータリゼーションの進展や新たな基幹道路の整備に伴う郊外集客施設の立地などの影響から、中心市街地の人口が減少し、これに伴って商業機能が分散衰退して利便性が低下してきている。

利便性が低下したことによる魅力の喪失により、更に人口や来街者の減少を生み、結果、空き地・空き家・空き店舗が増加するなど、市街地環境が悪化している。

そのため、空き地・空き家・空き店舗の解消や、歴史的景観と一体化した特色ある市街地環境の整備により、魅力あるまちを形成する必要がある。

また、モータリゼーションが進展し、高齢社会が進行していくなかにおいては、都市機能が集積し、歩いて用事が済ませられるコンパクトシティを形成する必要もある。

(2)市街地の整備改善の方針

旧サンシャインビルを含めた周辺の土地の高度利用により、中心市街地の新たな魅力拠点となる都市機能を整備して中心市街地の賑わいを再生するとともに、来街や回遊を促すため、道路の高質化や統一サインの設置、駐車場の整備を行い、訪れやすく歩きやすい道路環境を向上させる。

また、空き地・空き家を解消するとともに、歴史的資産と調和した街並みを創出し、市街地環境を向上させる。

(主な整備事業)

- ・複合機能ビル建設事業
- ・高質空間形成施設事業
- ・まちなか案内サイン整備事業
- ・立体駐車場建設事業
- ・水産基盤整備事業 など

(3)フォローアップの考え方

事業の進捗状況を毎年度確認し、必要に応じて事業を促進するための改善措置を講じていく。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当無し

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 高質空間形成施設事業</p> <p>事業内容 道路のグレードアップ</p> <p>実施時期 H18～28年度</p>	日南市	<p>【位置付け】 堀川運河を中心とした歴史的資産の散策ルートや、商店街周辺と堀川運河周辺を結ぶルートである道路、堀川橋を整備し、市民や来訪者にとって快適な道路環境を整備する。</p> <p>【必要性】 中心市街地の回遊性を高めるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区：二期計画))</p> <p>社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区：三期計画))</p> <p>実施時期 H22～25年度 H26～28年度</p>	
<p>事業名 まちなか案内サイン整備事業</p> <p>事業内容 来訪者にわかりやすい案内サインの設置</p> <p>実施時期 H22～28年度</p>	日南市	<p>【位置付け】 市民や観光客が回遊しやすいよう、目的に併せた案内サインを計画的に整備する。</p> <p>【必要性】 中心市街地への来訪者が、回遊する環境を向上させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区：二期計画))</p> <p>社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区：三期計画))</p> <p>実施時期 H22～25年度 H26～28年度</p>	
<p>事業名 景観形成推進事業</p>	日南市	<p>【位置付け】 歴史的景観を活かしたまち</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総</p>	

<p>事業内容 歴史的景観形成の促進</p> <p>実施時期 H19年度～</p>		<p>づくりを推進するため、外観にかかる新築及び改修等の費用の一部を助成し、特色のあるまちづくりを進める。</p> <p>【必要性】 歴史的景観と一体的な個性あふれるまちづくりを進める上で、必要な事業である。</p>	<p>合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:二期計画)) 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画)と一体的効果促進事業)</p> <p>実施時期 H22～25年度 H26～28年度</p>	
<p>事業名 市道木山通線歩道改修事業</p> <p>事業内容 歩道拡幅及び改修による歩行空間(通学路)向上</p> <p>実施時期 H28年度</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 文教施設の集積する居住推進ゾーンにおける歩行環境の向上を図る。</p> <p>【必要性】 小学校の通学路であり、かつ小学校とまなびピアの動線となることから、安心安全なまちづくりを進めるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画))</p> <p>実施時期 H28年度</p>	
<p>事業名 水辺の集い空間づくり事業</p> <p>事業内容 堀川夢ひろばの公園整備</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 堀川運河に面する堀川夢ひろばに、噴水設備の設置や植栽による木陰づくりを行い、人々が集う空間を形成する。</p> <p>【必要性】 堀川運河という特色ある水辺空間を活用し、中心市街地の魅力を高める上で必要な事業である。</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画))</p> <p>実施時期 H28年度</p>	
<p>事業名 まちづくり活動推進</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 油津地区の景観形成にお</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総</p>	

<p>事業</p> <p>事業内容 市民のまちづくり意識の向上</p> <p>実施時期 H17～28年度</p>		<p>ける市民を中心とした勉強会や意見交換会を開催するとともに、まちづくり事業についての効果的なPR手法の検討、パンフレットの作成や啓発・研修活動を行う。</p> <p>【必要性】 地域住民などに広く情報を発信することにより、更なるまちづくりへの関心を高めるために必要な事業である。</p>	<p>合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:二期計画))</p> <p>社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画)と一体の効果促進事業)</p> <p>実施時期 H22～25年度 H26～28年度</p>	
<p>事業名 商店街景観整備事業</p> <p>事業内容 老朽化した商店街の店舗外観等を改修する事業者に対し、改修に要する費用の一部を支援する。</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 店舗外観等の改修を促進し、人の歩きやすい明るい商業環境を形成する。</p> <p>【必要性】 明るい商業環境を形成することで、まちの魅力を向上させ、また、商店街を中心としたイベント等の実施と併せ、賑わいを創出するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:二期計画)と一体の効果促進事業)</p> <p>社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:三期計画))</p> <p>実施時期 H25年度 H26～28年度</p>	
<p>事業名 事業効果分析事業 (都市再生整備計画)</p> <p>事業内容 事業の評価及び以後への検証</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 都市再生整備計画の事業効果について分析・評価を行い、次期計画の検討や、油津地区における効果的なハード・ソフト事業の検討を行う。</p> <p>【必要性】 基本計画期間以後も、まちづくりを進めていく上での指針</p>	<p>支援措置名 社会資本整備総合交付金 (都市再生整備計画事業(油津地区:二期計画))</p> <p>実施時期 H25年度</p>	

実施時期 H25 年度		となる事業である。		
事業名 事業効果分析事業 (中心市街地活性化 整備計画) 事業内容 事業の評価及び以 後への検証 実施時期 H27～28 年度	日南市	【位置付け】 社会資本総合整備計画の 事業効果について分析・評価 を行い、次期計画の検討や、 中心市街地における効果的 なハード・ソフト事業の検討を 行う。 【必要性】 基本計画期間以後も、まち づくりを進めていく上での指針 となる事業である。	支援措置名 社会資本整備総合 交付金 (都市再生整備計 画事業(油津地区: 三期計画)と一体の 効果促進事業) 実施時期 H27～28 年度	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容 及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現す るための位置付け及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
事業名 岩崎 3 丁目東地区 優良建築物等整備 事業 (複合機能ビル建設 事業) 事業内容 中心市街地の核とな る、集客施設の立地 実施時期 H24～28 年度	地権者	【位置付け】 中心商業地の玄関口となる 場所の土地の高度利用を図 り、複数の機能を併せ持つ施 設を建設することで、中心市 街地の新たな魅力を形成す る。 また、建物は免震構造と し、災害発生時の緊急避難を 可能とする。 【必要性】 複数の機能を持つ施設の 設置によって、集客を図り、賑 わいを形成するとともに、災害 発生時に人命を守るために必 要な事業である。	支援措置 社会資本整備総 合交付金 (優良建築物等整 備事業) 実施時期 H25～28 年度	
事業名 岩崎 3 丁目西地区 優良建築物等整備 事業	地権者	【位置付け】 複合機能ビル及び商店街 等を利用するお客様用の駐 車場を建設することで、中心	支援措置 社会資本整備総 合交付金 (優良建築物等整	

<p>(立体駐車場建設事業)</p> <p>事業内容 中心市街地の駐車場整備</p> <p>実施時期 H24～28年度</p>		<p>市街地への集客を図る。</p> <p>【必要性】 中心商店街には、小規模な駐車場が点在しており、利便性が低いため、中心部に拠点駐車場を建設することで、来街者の利便性を高め、集客に結びつけるために必要な事業である。</p>	<p>備事業)</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 空き家活用促進事業</p> <p>事業内容 空き家を購入し、居住する人に、住居改修費の一部を補助する。</p> <p>実施時期 H25年度～</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 空き家の解消を促進し、市街地環境の向上を図る。</p> <p>【必要性】 空き家を減少させ、インフラの整った市街地の有効利用を促進するとともに、市街地環境の向上を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金 (岩崎3丁目東地区優良建築物等整備事業と一体の効果促進事業)</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	
<p>事業名 低・未利用地利用促進事業</p> <p>事業内容 活用されていない不動産の売却に要した費用の一部を補助する。</p> <p>実施時期 H25年度～</p>	<p>日南市</p>	<p>【位置付け】 空き家・空き地などの低・未利用地の売却を促進し、土地の新陳代謝を図る。</p> <p>【必要性】 空き家・空き地を減少させ、インフラの整った市街地の有効利用を促進するとともに、市街地環境の向上を図るために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金 (岩崎3丁目東地区優良建築物等整備事業と一体の効果促進事業)</p> <p>実施時期 H25～28年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 水産基盤整備事業 (漁港環境整備事業)</p> <p>事業内容 漁港区域における護岸及び広場整備</p> <p>実施時期 H17 ~ 28 年度</p>	宮崎県	<p>【位置付け】 油津地区発展の歴史的背景として重要な堀川運河、突堤等を整備し、住民の憩いの場とするほか、地区内回遊ルートとの連携を図り、来街者の増加を図る。</p> <p>【必要性】 港地区の歴史的資産や景観等との一体的な整備・活用を図り、来街者を増加させるために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 農山漁村地域整備交付金</p> <p>実施時期 H17 ~ 28 年度</p>	
<p>事業名 国道 222 号電線共同溝整備事業</p> <p>事業内容 国道 222 号 (春日交差点 ~ 油津駅前交差点 : L=680m) の電線地中化</p> <p>実施時期 H23 年度 ~</p>	宮崎県	<p>【位置付け】 地震等による電柱の倒壊や電線の断線といった二次災害を抑止し、安心安全なまちなか環境を形成するとともに、まちなかの景観を向上させる。</p> <p>【必要性】 住む人・来る人共に安心して過ごせるまちなか環境を形成するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 地域自主戦略交付金 防災・安全交付金</p> <p>実施時期 H23 ~ 24 年度 H24 年度 ~</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 魅力あるまちづくり実践事業</p> <p>事業内容 公的課題に対応する市民活動への支</p>	日南市	<p>【位置付け】 公的課題に対応したまちづくり活動を行う市民活動に、活動費の一部を補助し、官民協働のまちづくりを進めていく。</p> <p>【必要性】 民間主導のまちづくりに支援</p>	<p>支援措置 なし</p> <p>実施時期</p>	

援 実施時期 H18年度～		を行うことで、活動をより活発化させ、地域にあったまちづくりを行うために必要な事業である。		
事業名 観光拠点施設整備事業 事業内容 油津のまちなか回遊や観光案内を行う拠点の整備 実施時期 H24～28年度	日南市	【位置付け】 中心市街地から市内観光地への案内機能に加え、まちなか回遊も促す施設を整備する。 【必要性】 回遊性を向上し、中心市街地の魅力を向上させるために必要な事業である。	支援措置名 なし 実施時期	
事業名 洞林公広場整備事業 事業内容 歴史的資産を活かした公園整備 実施時期 H26年度～	日南市	【位置付け】 野口雨情の歌碑や伊東家記念碑など中心市街地の繁栄を示す歴史的資産を活かし、地域住民や来訪者が集い憩う空間を形成する。 【必要性】 堀川運河や国道に面する遊休地を活用し、中心市街地の魅力を高める上で必要な事業である。	支援措置名 なし 実施時期	